

HCV母子感染と分娩様式

対象	分娩形式	症例数*	陽性者数	陽性率	P†	
Ab+ mothers	母親	経膣	5	11	0.159	
		帝王切	23	0		
	児	経膣	50	7		0.045
		帝王切	28	0		
RNA+ mothers	母親	経膣	5	14	0.304	
		帝王切	14	0		
	児	経膣	41	7		0.089
		帝王切	18	0		
HVL mothers	母親	経膣	5	38	0.111	
		帝王切	8	0		
	児	経膣	16	7		0.023
		帝王切	10	0		

Ab+ mothers, HCV 第2世代抗体陽性の母親 RNA+ mothers, HCV RNA陽性の母親 RT-PCR法, ≥ 200 copies/mL; HVL mothers, 高ウイルス量群の母親 (bdNA 法, $\geq 2.5 \times 10^6$ copies/mL). 母子感染した母親は全例高ウイルス量群であった.

* 6 例の分娩様式不明例を除く.

† Fisher 直接確率法による.

Kazuo Shiraki, MD

Okamoto M et al: J Infect Dis. 182 (5):1511-1514. 2000

現在までに明らかになったHCV母子感染に関連する要因

感染の危険を高める要因

HIV感染合併

HCV RNA量高値

関連が疑われる要因

分娩様式

関連が低いと考えられる要因

母乳

HCV Genotype

妊娠経過、分娩経過(様式以外)

Kazuo Shiraki, MD